

第七期帯広市高齢者保健福祉計画・介護保険計画の進捗状況について【評価に用いる指標】

資料4

評価に用いる指標 施策	指標名	基準値	参考値	目標値		
		平成 28 年度	平成 29 年度 〈実績〉	平成 30 年度 〈実績〉	令和元年度 〈実績〉 R1. 12 末	令和 2 年度
第 1 ・2 節	高齢者のいきが いづくり 健康づくり・介 護予防の推進	—	873 〈1, 202〉	920 A 〈1, 505〉	960 B 〈937〉	1, 000
第 3 節	在宅サービスの 充実	24	24 〈39〉	増加 B 〈38〉	増加 A 〈37〉	増加
第 4 節	施設サービスの 充実	300	319 〈319〉	319 B 〈319〉	348 C 〈319〉	348
第 5 節	地域で支える仕 組みづくり	91	200 〈232〉	300 A 〈374〉	400 A 〈591〉	500
第 6 節	認知症施策の推 進	13, 107	15, 007 〈15, 108〉	16, 670 B 〈16, 471〉	18, 670 B 〈17, 482〉	20, 670

評価・・・Aすすんでいる Bある程度すすんでいる Cあまりすすんでいない Dすすんでいない

指標名	説 明
介護予防事業において社会参加を継続している人数	地域介護予防活動支援事業に参加し、高齢者が自ら健康づくりや介護予防、いきがいづくりに継続的に取り組むことを測る指標としている。
個別ケア会議開催数	個別ケア会議を開催し、地域住民や多職種協働による地域のネットワーク構築が進むことで在宅サービスの充実を測る指標としている。
地域密着型介護老人福祉施設の床数	地域密着型の小規模施設を整備し、日常生活圏域ごとのバランスや入所希望者の実態、緊急性などを見極めながら施設サービスの充実を測る指標としている。
ちょっとした支え合いサポーター養成講座の受講者数	ちょっとした支え合いサポーター養成講座を受講し、互助による支え合いを理解した人の平成 28 年度からの累計人数であり、高齢者の生活支援を地域で支える仕組みの充実を測る指標としている。
認知症サポーター数	認知症サポーター養成講座を受講し、認知症に対する正しい知識と理解を身につけた証であるオレンジリングを交付された人の平成 22 年度からの累計人数であり、認知症高齢者やその家族を地域で支える仕組みの充実を測る指標としている。